

# 223のユニバーサルデザイン



～あなたのやさしさと思いやりが福祉のまちをつくります～

子どもや高齢者、障がい者など、誰もが安心して暮らせるまちをつくるためには、建物や道路を整備するだけでなく、そこで生活する一人ひとりがやさしさや思いやりを持つことが大切です。  
心の触れ合う福祉のまちを目指して、市ではさまざまな事業に取り組んでいます。その中から、今回は「こころのユニバーサルデザイン運動」についてご紹介します。

## 福祉のまちを目指して

市では、誰もが安心して暮らし、気軽に出入りできるように、平成8年に「福祉都市宣言」を行い、平成12年に「宇都宮市やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり条例」を制定しました。

この条例に定めた内容を計画的に進めるため、平成13年から「やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり推進計画」を策定し、さまざまな事業に取り組んでいます。

## バリアフリーとユニバーサルデザイン

バリアとは、障壁や壁という意味で、バリアフリーとは社会生活を送る上でバリアがないこと、または取り除くことです。

このバリアフリーをさらに進め、障がいの有無や年

齢・性別・人種にかかわらず、全ての人が利用しやすいまちや生活環境をデザインするという考え方がユニバーサルデザインです。

## こころのユニバーサルデザイン運動とは

市では、スロープの設置や点字ブロックの整備など公共施設のユニバーサルデザイン化を進めていますが、誰もが暮らしやすいまちをつくるためには、こうした施設の整備だけでなく、施設を利用する私たち一人ひとりの理解や思いやりが大切です。

そこで、市では、「いつでも、どこでも、誰にでもよい」というユニバーサルデザインの考え方を一人ひとりの意識の中にも取り入れたいと考え、やさしさや思いやりの気持ちを一層育む「こころのユニバーサルデザイン運動」を推進しています。

## やさしさを育むさまざまなマーク

### 視覚障がいを示す国際マーク



視覚障がいを示す世界共通のシンボルマーク

(日本盲人福祉委員会)

### ほじょ犬マーク



身体障がい者補助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)同伴の啓発マーク

(厚生労働省)

### オストメイトマーク



腹部に人工肛門・人工膀胱を装着している人(オストメイト)のための設備があることを表すマーク

(日本オストミー協会)

### 介護マーク



高齢者や障がい者等を介護する方を表すマーク

(静岡県)

### 聴覚障がい者シンボルマーク



聴覚障がいを示す世界共通のシンボルマーク

(世界ろう連盟)

### ハートプラスマーク



身体内部に障がいのある人を表すマーク

(ハート・プラスの会)

### マタニティマーク



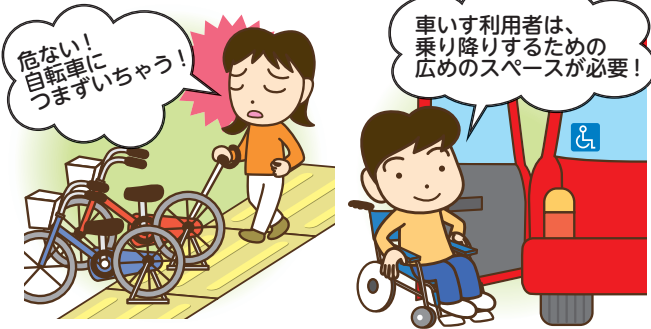
妊産婦であることを表すマーク

(厚生労働省)

※市では、各マークの配布を行っておりません。  
( )内は、各マークの関係機関を記載しています。

◎宇都宮精神保健福祉会やしお会 1相談会 ▽日時 3月6・20日(木)、午前10時～正午▽内容 精神障がい者を抱えた家族に対し、共通の体験をした家族が個別の相談を受ける。2定例会 ▽日時 3月20日(木)午後1時30分～3時30分▽内容 みんなで話し合ながら、精神障がいについて学ぶ。■会場 保健所。■申込 電話で、保健予防課☎(626)1114へ。

安心して出掛けたいな



やさしさや思いやりの行動例

悪い例



席を譲りましょう

良い例



手助けが必要か聞いてみましょう



周りの人に気を配りましょう



みんなで手助けしましょう

やさしさや思いやりを持って行動しよう

皆さんはこんな光景を見たことはありませんか。▽ほんの少しの時間だからといって、障がい者用駐車スペースに駐車する。▽点字ブロックの上に、自転車や看板などの物を置く。車いすを利用している人は、乗り降りしやすいように面積の広い駐車スペースに駐車する必要があります。また、点字ブロックは目の不自由な人が歩くため

やさしさを育む  
さまざまなマーク



障がいのある人や体の不自由な人が外出する場合は、多くの不便があります。その不便を取り除き、安心して暮らせるように配慮すると共に、周囲の人にサポートをお願いするのですが、物が置いてあるとつまずいてしまう危険があります。このような行動で、障がいのある人が困った状況や危険な状況に直面してしまう可能性を、私たちは、まず「知る」ことが大切です。

トをお願いするためと考えられたさまざまなマークがあります。まちでよく見かける代表的なマークは、下の図の通りです。特に、聴覚障がい者、妊娠初期の人、身体内部に障がいのある人などは、見た目では分りにくく、じっと我慢してしまう人もいます。私たちが、マークの意味を知り、ちょっとしたやさしさや思いやりを持って行動すれば、きっと笑顔になれる人が増え、皆さん自身も温かくやさしい気持ちになれるはずです。

市公共施設の障がい者などの駐車スペース案内標識

市の公共施設では、障がい者などの駐車スペースに右のような案内表示を行っています。この標識のある駐車スペースの利用対象者は、障がい者、高齢者、妊産婦、けが人などのうち移動に配慮が必要な人です。



▲障がい者などの駐車スペース案内標識

この駐車スペースを本当に必要としている人がいることを意識しましょう。県の「おもいやり駐車スペース利用証」をお持ちの人も利用できます。

やさし

障がい者のための国際シンボルマーク



(日本障害者リハビリテーション協会)

障がい者が容易に利用できる建物・施設であることを明確に表すためのマーク

身体障がい者標識(障がい者マーク)



肢体不自由であることを理由に条件を付された人が運転する車に表示するマーク (警察庁)

耳マーク



(全日本難聴者・中途失聴者団体連合会)

聞こえが不自由であることを表す国内で使用されているマーク

聴覚障がい者標識(聴覚障がい者マーク)



聴覚障がい者が運転する車に表示が義務付けられているマーク (警察庁)

◎この特集についての問い合わせは、保健福祉総務課☎(632)2919へ。